



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,
DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

Technical Service Data Sheet

ユカクリート ソフトA

厚膜2液型弾性ウレタン樹脂系塗床材

非TX

文科省指定6非含有



ユカクリートソフトAは、最高の歩行感とソフトな感触を有する厚膜2液型ウレタン樹脂系のゴム弾性高級塗床材です。

滑らかなシームレスの塗膜は極めて理想的な表面仕上がりとなり、耐摩耗性に優れ、維持管理が容易でいつまでも美しさを保ちます。



特長

- ホルムアルデヒドの放散量が少なく、日本塗料工業会の認定を受けています。 日塗工登録番号 D01174
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外)
- ソフトな歩行感で足音をおさえます。
- レベリングが良いので、滑らかに、しかもシームレスに仕上がります。
- すぐれたゴム弾性、伸縮性のため亀裂がおきにくい塗料です。
- 耐摩耗性、耐衝撃性、引裂強度が優れています。
- 耐水性、耐アルカリ性が優れています。
- 文部科学省「学校環境衛生の基準」で指摘されている6物質「ホルムアルデヒド」、「トルエン」、「キシレン」、「パラジクロロベンゼン」、「スチレン」、「エチルベンゼン」について基準値に適合します。

用途

- 一般建造物
事務所、マンション、ホテル、病院、学校、店舗
 - 工場
精密工場、計器室、コンピューター室、研究室
- ※ 弾性防滑工法:バルコニー、展示場、歩道橋、人工庭園、ゴルフ場コース通路、球技コート、校庭
(屋外用途はトップコートが必要です。)

SINCE 1932.

DAIDO CORPORATION®

標準塗装仕様

■流しのべ工法 平滑仕上げ (標準膜厚 約1.5mm)

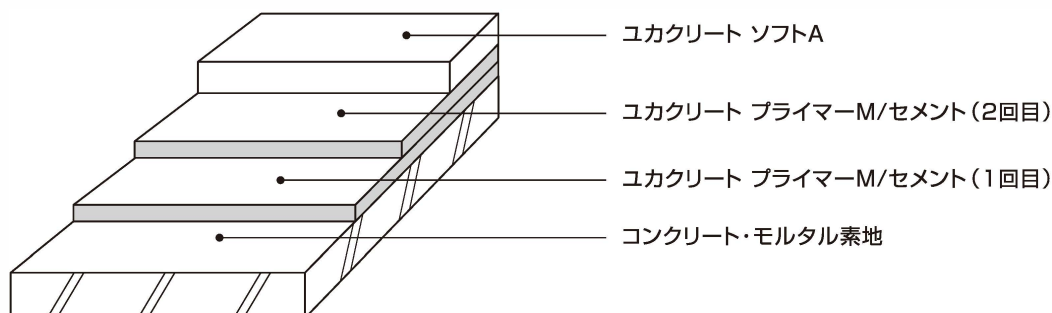
工 程	品 名	内 容	塗 付 量 (kg/m ²)	塗 装 間 隔 (23℃)
1 下 地		下地モルタル及びコンクリートは金ゴテ仕上げで、十分に強度のあるものとします。 通常、モルタルは打設後2週間以上、コンクリートは4週間以上の養生が必要です。		
2 下 地 処 理		1. 含水調査はポリエチレンフィルムを床面に敷き、周囲をテープで密封して翌日(16時間後)開封する手順で行い、床面が黒っぽく濡れたりフィルムに結露していないこととします。また、含水率は、デジタル式水分計で5%以下を目安とします。 2. 必ず全面をサンドペーパーがけ(P24~P40)により目荒しを行い、汚染物やレイトランスなどを除去します。 3. 油脂、グリース、タールなどは、シンナーか洗剤で除去します。 4. 必要に応じて、クラック、穴などを補修します。		
3 下 (2回) 塗	ユカクリート プライマーM	プライマーMにセメントを2:1(質量比)の割合でよく混合攪拌し、コテまたはヘラでしごき塗りをします。	0.10~0.15/回	4時間以上 48時間以内
	ポルトランドセメント		0.05~0.075/回	
4 上 塗	ユカクリート ソフトA	主剤:硬化剤=1:1(質量比)の割合でよく混合し、コテで塗り広げます。	1.8	
5 養 生		養生期間中は出入口を封鎖し、歩行しないように注意して下さい。 軽歩行可能時間 16時間以上(23℃)		

(注) 耐候性や耐黄変性(特に淡彩色のとき)を必要とする場合には、トップコートとして水系ソフトトップコートAU又はユカクリート ソフトトップコートAUを塗装して下さい。

施工上の注意

- デジタル式水分計は、(株)ケット科学研究所製造品を指しています。説明書に従って測定して下さい。
- ソフトA主剤、硬化剤の混合は、必ず1,000回転/分程度の電動ミキサーで行って下さい。
- ソフトAを少量使用する場合は、主剤をよく攪拌し、主剤、硬化剤を秤で正確にはかって使用して下さい。
- 同一床面では、途中で休まず一気に仕上げして下さい。休むと色の差や段差ができることがあります。コテはしごくように塗り広げたあと、かえしゴテでならして下さい。塗継ぎ間隔は7~8分以内(23℃)です。
- ソフトAは、うす塗りますとすけ・はじきなどの原因となりますので、墨出しなどを行って標準塗付量を守って下さい。
- 深い目地や欠損部などへソフトAを流し込まないで下さい。硬化が進むに従って塗面が盛り上がる場合があります。
- 冬期は塗料の粘度が高くなりますので、適度に加温して使用して下さい。(加温をしすぎると可使時間が短くなります。) 粘度が高い場合は、ユカクリートシンナーUで2%まで希釈可能です。
- 5℃以下での施工は、硬化が遅れますので注意して下さい。
- 下塗り塗装後、ピンホール等がある場合は、エポパテ速乾型Nなどで処理して下さい。(特にひどい場合は、ソフトAに8号硅砂を10%程度混入して、しごき塗りして下さい。塗付量は0.3~0.4kg/m²です。)

■流しのべ工法 平滑仕上げ





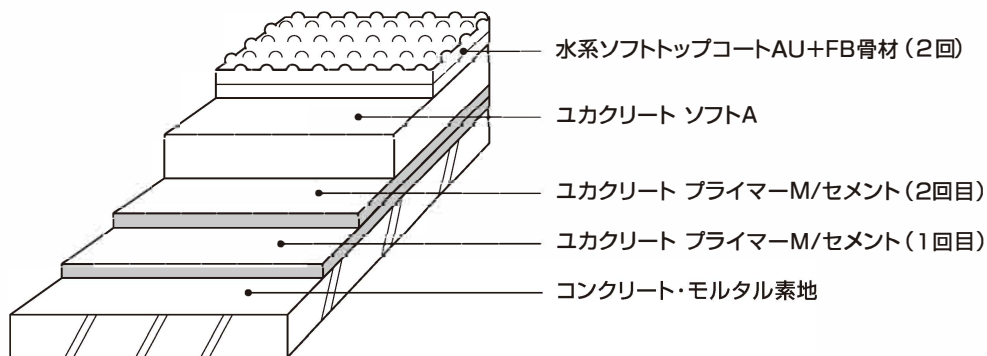
■流しのペ工法 FB仕上げ (例)

ソフトAが硬化し、歩行可能になったときに塗装を始めて下さい。

●使用材料 水系ソフトトップコートAU、FB骨材

●塗付量 0.12~0.15kg/m²/回

●塗装方法 水系ソフトトップコートAUにFB骨材2% (質量) を加え、清水で5~10% (質量) 希釈し、はけ、ローラーで均一に塗装して下さい。(2回塗り)



可使時間と硬化時間

単位:時間

品名		5℃	10℃	20℃	30℃
ユカクリート プライマーM ^{※1}	硬化時間	8	6	4	2
ユカクリート プライマーM低臭型 ^{※1}	硬化時間	4	2	1	1
ユカクリート ソフトA	可使時間	60(分)	40(分)	30(分)	20(分)
	歩行可能時間	48	48	16	16
ユカクリート ソフトA (硬化促進剤200g入り)	可使時間	45(分)	30(分)	-	-
	硬化時間	48	24	-	-
ユカクリート ソフトトップコートAU	可使時間	-	8	5	2
	硬化時間	-	48	16	16
ユカクリート ソフトトップコートAU (硬化促進剤1%)	可使時間	5	3	-	-
	硬化時間	30	24	-	-
水系ソフトトップコートAU	可使時間	4	4	4	2
	硬化時間	36	24	16	8

※1 ユカクリートプライマーM・プライマーM低臭型は、ポルトランドセメントと2:1で混合して使用する場合、7時間以内に使用して下さい。(翌日は使用不可)

容量と塗装面積

品名	配合比 (質量)	容量	塗装面積 (m ² /1缶)	ホルムアルデヒド放散等級 日塗工登録番号	
ユカクリート プライマーM	1液	16kg	53~80/2回 (プライマーMのみ)	F☆☆☆☆ D01017	
ユカクリート プライマーM低臭型 ^{※2}	1液	16kg	53~80/2回 (プライマーM低臭型のみ)	F☆☆☆☆ D01133	
ユカクリート ソフトA	主剤 1	16kgセット	主剤 8kg	8.9/1.5mm厚	F☆☆☆☆ D01174
	硬化剤 1		硬化剤 8kg		
厚膜弾性ウレタン用硬化促進剤		200g			
ユカクリート ソフトトップコートAU	主剤 3	16kgセット	主剤 12kg	約120/1回	F☆☆☆☆ D01177
	硬化剤 1		硬化剤 4kg		
ユカクリート ソフトトップコートAU 硬化促進剤		160g			
水系ソフトトップコートAU ^{※2}	主剤 5	15kgセット	主剤 12.5kg	約55/2回	F☆☆☆☆ D01150
	硬化剤 1		硬化剤 2.5kg		
FB骨材		320g	約110~120/1回	-	

※2 学校等では、文部科学省で指摘の6物質を含まない「ユカクリートプライマー M 低臭型」と「ユカクリート シンナー U-TXF」、「水系ソフトトップコートAU」をご使用下さい。
文部科学省6物質の基準に適合する仕様の詳細についてはお問い合わせ下さい。

Technical Service Data Sheet

ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES, DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING SUPERIOR PRODUCTS
AND SERVICE.

ユカクリート ソフトA

厚膜2液型弾性ウレタン樹脂系塗床材



標準色

- ユカクリート ソフトA……………No.10~No.30 (No.12、15、16、19、25を除く16色)
- ユカクリート ソフトトップコートAU……………No.10~No.30 (No.12、15、16、19、25を除く16色)、ライン用イエロー
- 水系ソフトトップコートAU……………No.17、18、21、24 (淡彩色、中彩色の調色は受注生産となります。)

※ユカクリート標準色見本帳をご参照下さい。

(ユカクリート ソフトAは受注生産となりますが、淡彩に属する色は使用場所によって黄変が目立つことがありますのでご注意ください。)
水系ソフトトップコートAU及びソフトトップコートAUは淡彩でも耐黄変性にすぐれています。

性能

■一般物性

試験項目	ソフトA	備考
硬 度	80	JIS K 6253 ショアーA 硬度計
引 張 強 さ N/mm ²	8.8	JIS K 6251
引 裂 強 さ N/mm	39	JIS K 6252
伸 び 率 (%)	300	JIS K 6251
耐 摩 耗 性 (mg)	3.2	CS-17 4.9N 100回転
	40	日本塗床工業会 CS-17 9.8N 1000回転
すべり抵抗係数	0.72	JIS A 1407
耐おもり落下性	合格	JIS K 5600-5-3、1/2インチ、1kg、50cm

※塗膜物性の試験結果は実測値であり、保証値ではありません。

■耐薬品性

試験項目	ソフトA	備考
苛性ソーダ 5%	○	JIS K 5705 スポット48時間
アンモニア 5%	◎	//
塩酸 3%	×	//
灯油	◎	//
セメントペースト	○	//
コンプレッサーオイル	◎	//
水道水(吸水率:%)	1.517	JIS K 6911 50日浸漬

◎ 異常なし ○ 僅かな変化はあるが使用可 × 不適

その他の注意

1. 施工に当たり現場固有の事象がある場合や塗料の性質・性能・使用方法等についてご質問があるときは、事前にお問い合わせ下さい。
2. 特有の弾性感触と共に、色調の濃淡を問わず長期に保色を希望される場合は、トップコートとして水系ソフトトップコートAU又はユカクリート ソフトトップコートAUをご検討下さい。



SINCE 1932.

大同塗料株式会社

ISO 9001 (滋賀工場)

本 社	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6288 FAX.06 (6308) 3618
東 京 支 店	〒135-0031	東京都江東区佐賀1丁目18番8号	TEL.03 (3642) 8431 FAX.03 (3643) 5560
名古屋支店	〒452-0962	愛知県清須市春日流77番地1	TEL.052 (409) 8711 FAX.052 (409) 8716
大 阪 支 店	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6281 FAX.06 (6308) 3512
福 岡 支 店	〒812-0051	福岡市東区箱崎ふ頭5丁目8番18号	TEL.092 (641) 2025 FAX.092 (641) 4022
札幌営業所	〒061-3244	石狩市新港南3丁目704番地8	TEL.0133 (76) 6177 FAX.0133 (76) 6178
千葉営業所	〒270-1403	千葉県白井市河原子木戸場364番地13	TEL.047 (492) 1901 FAX.047 (492) 1903
神奈川営業所	〒252-0244	神奈川県相模原市中央区田名2507番地10	TEL.042 (764) 4835 FAX.042 (764) 4836
滋 賀 営 業 所	〒524-0051	滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077 (583) 2234 FAX.077 (583) 3964
姫路営業所	〒670-0073	兵庫県姫路市御立中5丁目12番22号	TEL.079 (299) 5959 FAX.079 (299) 5960
広 島 営 業 所	〒733-0833	広島市西区商工センター4丁目5番15号	TEL.082 (277) 6464 FAX.082 (277) 6461

本 社 工 場	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6281 FAX.06 (6308) 3512
滋 賀 工 場	〒524-0051	滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077 (583) 2234 FAX.077 (583) 3964

ホームページアドレス <https://www.daido-toryo.co.jp>



製品の規格及び仕様は改良等のため
予告なく変更する場合があります。

50-1020

'23.7.39版 3,000N